

NÜR-SPEC VSR

取 扱 説 明 書

装着可能車両

- ☐車 名：DAIHATSU ミラジーノ
- ☐型 式：L700S
- ☐機関型式：EF-VE (NA)
- ☐年 式：1999年3月～2004年11月
- ☐製品番号：63152V
- ☐JASMA表示番号：03S16759

☐本製品は、JASMA認定品です。

BLITZ

はじめに

この度は、ブリッツ「ニュルスペックマフラー」をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。本製品を装着、ご使用になる前に必ず本「取扱説明書」をお読みいただき、内容をよくご理解の上、正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

注意

- 本製品をお取付けの前に、必ずキズ等がないか確認して下さい。
- 交換作業は専門の自動車整備工場などに依頼して下さい。
専門外のお客様が、作業を行うと怪我や火傷の恐れがあり危険です。
- 必ず自動車専用のリフトを使用して、安全に作業を行って下さい。
車載ジャッキでの交換作業は大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。
- 換気の悪い場所や、仮眠をするときなどは、必ずエンジンを停止して下さい。
排気ガスを吸い込むと、一酸化炭素中毒になる恐れがあり危険です。
- 可燃物の近くに車を止めたり、排気関係部品に可燃物を近づけないで下さい。
火災の恐れがあり危険です。
- 排気関係部品は高温になり、触ると火傷になる恐れがあり危険です。
- お子様の火傷、荷物の出し入れにはテールパイプに触れぬ様十分注意して下さい。
- 車高を下げないで下さい。突起物にマフラーが接触する恐れがあり危険です。
- 車高を下げた場合、保安基準に適合しない場合があります。
- 本製品は標準車を基準に製作されている為、次の様な場合不具合が発生することがあります。
 - 強化マウントを使用の場合、テール部とリアバンパーが近くなり干渉する様になる。
 - サスペンション交換等で標準車よりバネレートの上がっている場合、マフラーの揺れが大きくなりステー等が車体に干渉する様になる。又、場合によりマフラー本体の破損の原因となります。

取付け時の注意事項

- 本製品は保安基準適合製品です。純正の触媒を基準に製作されている為、パイプの切断や本体への加工等、不正改造はお止め下さい。
- 純正マフラーの取り外し作業は、自動車メーカーの作業手順書に従って行って下さい。
- エンジン停止直後は排気関係部品が熱くなっているので、作業は十分冷えた状態で行って下さい。

使用する前に

不具合が発生した場合は必ずエンジンを始動する前にお買い上げの販売店又は、弊社までご連絡下さい。

- エンジンを始動させますと、クレームの対象とならない場合がありますので、十分にご注意下さい。

(例) テールパイプとバンパーが非常に近く、手で軽く揺らしただけでバンパーにあたる。

構成図



仕様

取付けの前に必ず付属部品をお確かめ下さい。

■マフラー本体	1組	■JASMA 認定書	1部
■M10ボルト×ナット(吊り下げゴム用)	2ケ	■M10ナット	2ケ
■M8ボルト(車体側固定用)	1ケ	■M8インプルナット	1ケ
■L型ステー	1ケ	■吊り下げゴム 12mm	1部
■ガスケット	1ケ	■取扱説明書	1部

取付け方・ポイント

□作業は必ず2人以上で行って下さい。1人で作業を行うとケガをする恐れがあり危険です。

又、落下等による本製品の破損の原因となります。

□マウントへの取付けには、潤滑剤を使用して下さい。作業が行い易くなります。

□テールパイプの位置を確認しながら、フロント部より締め付けて下さい。

□テールパイプとリアバンパーの位置関係や、各部のクリアランスを点検して下さい。

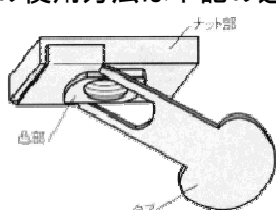
クリアランス不足の場合、樹脂バンパーが熱で溶ける恐れがあります。

こちらのマフラーはセンター出しマフラーです。まずL型ステーの取り付けから行います。

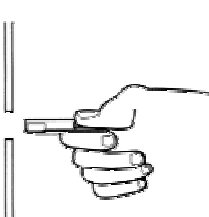
本来の吊ゴム位置とは異なる部分にフックを装着するので付属のインプルナットを使用します。

フレームにある穴を利用します。穴にインプルナットを入れて付属のボルトでステーを固定します。

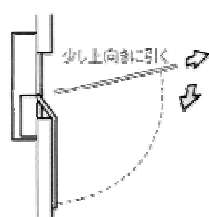
ナットの使用方法は下記の通りです。



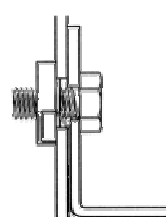
1



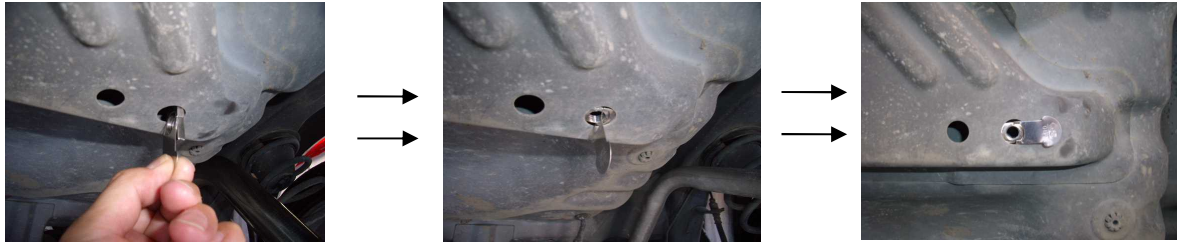
2



3



※インプルナットは繰り返し使用できませんのでご注意ください。



※上記画像は他車種ですが作業方法は同じです。

ナットの用意ができましたらL型プレートをボルト M8 を使用し固定します。
 向きは下記写真①、②を参考にしてください。その次に吊り下げゴムをL型ステーに取り付けます。
 固定には吊り下げゴム用ボルト M10 とナットを使用します。以上でフックの準備は完了です。
 次にマフラー本体の装着をします。吊り下げゴムにマフラーフックを差込み、フランジを純正の
 中間パイプにあわせませす。その後ナットで仮止めし全体的な位置を確認しながら本締めします。
 装着できましたら最後に各ボルト、ナットに緩みがないか点検します。
 以上で装着作業は終了となります。

※マフラーが熱いときの作業は危険です。冷えてから作業してください。

※インプルナットは繰り返し使用できません。外して再度装着される場合は新品をご使用ください。

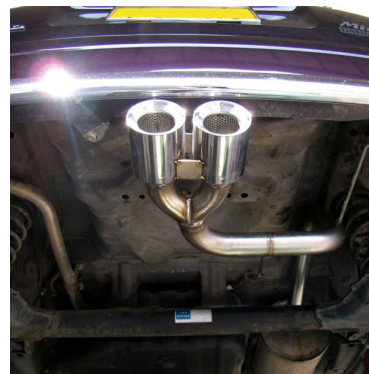
(弊社で販売できますのでお問い合わせください)

※バンパーとのクリアランスは確保しておりますがデザインの都合上やや狭くなっております。

干渉するとバンパーの損傷も考えられますのでクリアランスにはご注意ください。



①吊りゴムのブラケット部



②装着イメージ

お願い

本製品についてのお問い合わせ、ご質問がございましたら、裏面記載の弊社各営業所までご連絡下さい。尚、不具合での返品時には、必ず元の梱包状態に戻して下さい。

- ご指摘部以外にキズ及び破損等が有りますとクレームの対象とならない場合があります。

株式会社 ブリッツ

URL : <http://www.blitz.co.jp>

TEL : 0422-60-2277

住 所 : 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6

取扱説明書番号 : 0001